

学校図書だより

藤沢市立長後中学校

2023年6月発行

ごあいさつ

はじめまして、6月1日より長後中学校の図書館専門員として在室することになりました
司書の^{ただ}多田です。週に2日、火曜日と木曜日に在室しています。長後中学校のみなさん
が楽しく過ごせるような図書室にしていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

● 「本を読む」



なんのために本を読むのか？みなさんは考えたことがありますか。勉強のため、頭がよくなりたいから、なんとなく…もちろん本が好きで読んでいる人もいますよね。少し堅苦しいイメージがある「本」。でも悩んでいるとき、楽しいことを考えたいとき、「本」はみなさんの助けになります。小説じゃなくてもいいんです。絵本からはじめてみませんか。新しい発見があるかもしれません。

そこで今月のおすすめ本は絵本。いまさら…なんて言わずに一度読んでみてください。

同じ本でも年齢が違えば感じ方も違ってきます。興味があったら図書室にあるので手に取ってみてくださいね。



『りゆうがあります』

ヨシタケシンスケ/作・絵 PHP 研究所/発行所

小さい子に限らず、ついついやってしまうクセってあるよね。人に聞かれると「クセに理由なんてないよ。」って言いたくなる。でも自分なりの理由があったら、クセが愛おしく感じられるかも。大人にだってクセはあるのに、どうして子供だけ注意されるのって思ったら、理由を想像してみてください。楽しい気持ちになれるかも。



『なまえのないねこ』

竹下文子/文 町田尚子/絵 小峰書店/発行所

「なまえのないねこ」なんだかグッとくるタイトルだよね。悲しいはなしか…とページめくる前から想像してしまう。なまえのないねこは、皆がもっている「なまえ」が欲しかった。皆には当たり前にある自分の「なまえ」。悲しくなってきた猫に女の子が声をかける。その時、猫は気づく。欲しかったのは「なまえ」じゃないんだって。猫が本当に欲しかったものはなにかな…。



『おすしやさんにいらっしゃい!』

おかだだいすけ/文 遠藤宏/写真 岩崎書店/発行所

皆が大好きなおすし。おすしになった状態は知っているけれど、そのお魚が生きていた姿や、どうやってさばかれるかを知っている人は、少ないんじゃないかな。キンメダイ、アナゴ、イカ…いつもなんとなく食べていたおすしのねたが、どんなふうにして皆のもとに届けられるのか。文と写真で詳しく説明されているよ。